

### CONTENTS

- 01 会長挨拶
- 02 2011年度OB・OGキャリア相談会・  
交流ゼミのご報告
- 03 RiPPo幹事のご紹介・長濱人語・  
北村篤司のお仕事探訪
- 04 校友会からのお知らせ



公務研究科校友会 会長

古岡 俊平

RiPPo事務局  
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1  
TEL 075-813-8274  
Email ml-rippo@ml.ritsumei.ac.jp  
URL http://www.ritsumei.jp/  
/koumu/rippo01\_j.html

おかげさまで、立命館大学公務研究科校友会は2年目の夏を迎えることとなりました。皆様からの日頃のご支援に感謝申し上げます。手探りで歩いてきた1年間であり、皆様にご心配もおかげしましたが、徐々に安定感のある運営になってきていることを実感しております。2年目も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、私は最近、再び京都へ居を移しました。この街に来ると、様々な出来事を思い出します。公務研究科での2年間の出来事は、特に記憶に新しいところです。京都の街も、私たちが生きる社会も、めまぐるしく変化する毎日ですが、思い出は変わらず生き続けています。皆様におかれましても、公務研究科を修了されて以来、様々な変化があったことと存じます。全く想像もしていなかった道を歩んでいい方をおられるのではないでしょうか（想像したくもなかった変化もあるでしょう。私にとっては、だいぶ太ってしまったことがそれにあたりますが・・・）。どのような変化があったとしても、私たちの軸のひとつに、公務研究科はあります。それはいつでも帰ってこれる場所でもあります。

この夏、2年目の総会を開催します。旧交を温めることで、きっと明日への活力へつながることと存じます。ぜひ京都・朱雀キャンパスへお越しいただき、当時に想いを馳せてください。

皆様にお会いできることを、心より楽しみしております。

## 2011年度OB・OGキャリア相談会・交流ゼミのご報告

去る3月3日(土)午後2時より、「OB・OGキャリア相談会・交流ゼミ」を実施致しました。元々この企画は次年度以降に計画されていましたが、在校生からの強い要望もあり、準備期間は短期間でしたが、多くの校友のご助力を得てこの日開催することが出来ました。現役院生(新入院生)にとっては、同じ公務研究科の修了生から直に就職活動や仕事の経験を聞く貴重な機会であり、無事開催に至ったことを嬉しく思います。

この日の企画は三部構成からなり、第一部では修了生による体験報告会、第二部は個別相談会、第三部は交流会で締めくくられました。この日の在校生からの参加者は5人の入学予定者含め25人で予想以上の反響があり、用意した会場が狭く感じるほどでした。1回生にとって本格的な就職活動・公務員試験シーズンを目前に控え、入学予定者は公務研究科での2年をどう過ごし、将来のキャリアにどう繋げていくべきか悩み迷い、共に不安も大きい心境を反映してか、全体の体験報告会後に更に近い距離で体験を語る個別相談会は盛況で1時間ほど続きましたが、やや物足りない、もっと聞きたいという印象を受けました。

この日参加したOB・OGは入倉草平さん(1期生)、古岡俊平さん(1期生)、青木悠美子さん(2期生)、岡本裕太さん(2期生)、岡田直也さん(2期生)、北村篤司さん(2期生)、井上紗佑里さん(3期生)、野村美紀さん(3期生)、大竹美紗子(筆者・3期生)以上9人でした。当日お忙しい中、後輩のために一肌脱ごうとキャンパスに足を運ばれた、特にこの日の為に遠方からいらした、校友の方々には感謝の言葉もありません。ご参加頂いた方々に改めて御礼申し上げます。事後アンケートにおいても、在校生参加者の満足度が高く、来年度以降も継続してこの企画を実施する予定です。校友会では今年度も9月の総会実施時にこの企画を同日実施予定です。それには校友の皆様のご助力が不可欠です。

どうぞご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

